

走の運動遊び

走の運動遊びは、いろいろな方向に走ったり、手でのタッチやバトンの受渡しをするリレー遊びをしたり、低い障害物を走り越えたりする楽しさに触れることができる運動遊びです。本単元例は、単元前半はかけっこリレー遊びをして遊ぶ時間、単元後半は低い障害物を用いてのかけっこリレー遊びをして遊ぶ時間を設定することで、かけっこリレー遊びの学習で身に付けたこと生かして、障害物を用いたかけっこリレー遊びをして楽しく遊ぶことができる授業を展開するようにしています。

単元の目標

- (1) 走の運動遊びの行い方を知るとともに、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりして遊ぶことができるようになる。
- (2) 簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) 走の運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。

指導と評価の計画(7時間)

時間	1	2	3
ねらい	学習の見通しをもつ	かけっこや折り返しリレー遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫して、みんなで楽しく遊ぶ	
学習活動	オリエンテーション 1 集合、挨拶、健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○学習のきまりを知る。 3 本時のねらいを知り、めあてを立てる 4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの仕方を知る。 5 準備運動、主運動につながる運動遊びをする ○準備運動、主運動につながる運動遊びの行い方を知る。 6 かけっこをする ○かけっこの行い方を知る。 ○いろいろな形状の線上を走って遊ぶ。 7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらい 4 準備運動、主運動につながる運動遊びをする 5 かけっこをする ○かけっこの簡単な遊び方を知る。 ○いろいろな形状の線から、自己に適した場を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを伝える。 6 折り返しリレー遊びをする ○折り返しリレー遊びの行い方を知る。 ○簡単な遊び方を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを伝える。	
	8 整理運動、場や用具の片付けをする 9 集		
評価の重点	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	③ 観察・学習カード

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 走の運動遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。 ② 距離や方向を決めて走ったり、折り返しリレー遊びをしたり、低い障害物を用いてのリレー遊びをしたりして遊ぶことができる。	① 簡単な遊び方を選んでいる。 ② 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。	① 走の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ② 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ③ 勝敗を受け入れようとしている。 ④ 用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。 ⑤ 場の安全に気を付けている。

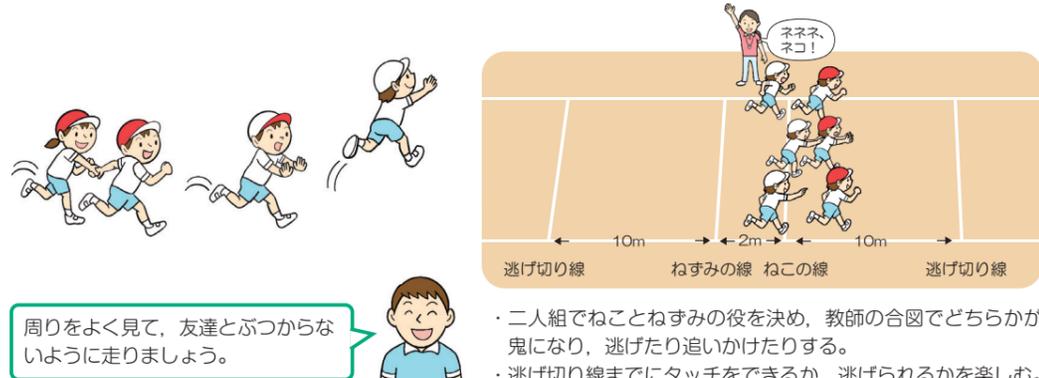
4	5	6	7
低い障害物を用いてのかけっこやリレー遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫して、みんなで楽しく遊ぶ		学習のまとめをする	
を知り、めあてを立てる 3 場や用具の準備をする			
5 低い障害物を用いてのかけっこをする ○低い障害物を用いてのかけっこの行い方を知る。 ○いろいろな間隔に並べた障害物から、自己に適した場を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを伝える。		学習のまとめ 5 走の運動遊び大会をする ○自己に適した場を選んで、折り返しリレー遊びをする。 ○自己に適した場を選んで、低い障害物を用いてのリレー遊びをする。	
6 低い障害物を用いてのリレー遊びをする ○低い障害物を用いてのリレー遊びの行い方を知る。 ○簡単な遊び方を選んで遊ぶ。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを伝える。		6 単元を振り返り、学習のまとめをする 7 整理運動、場や用具の片付けをする 8 集合、健康観察、挨拶をする	
合、健康観察、挨拶をする			
① 観察・学習カード			② 観察
	① 観察・学習カード	② 観察・学習カード	
④ 観察・学習カード			① 観察・学習カード

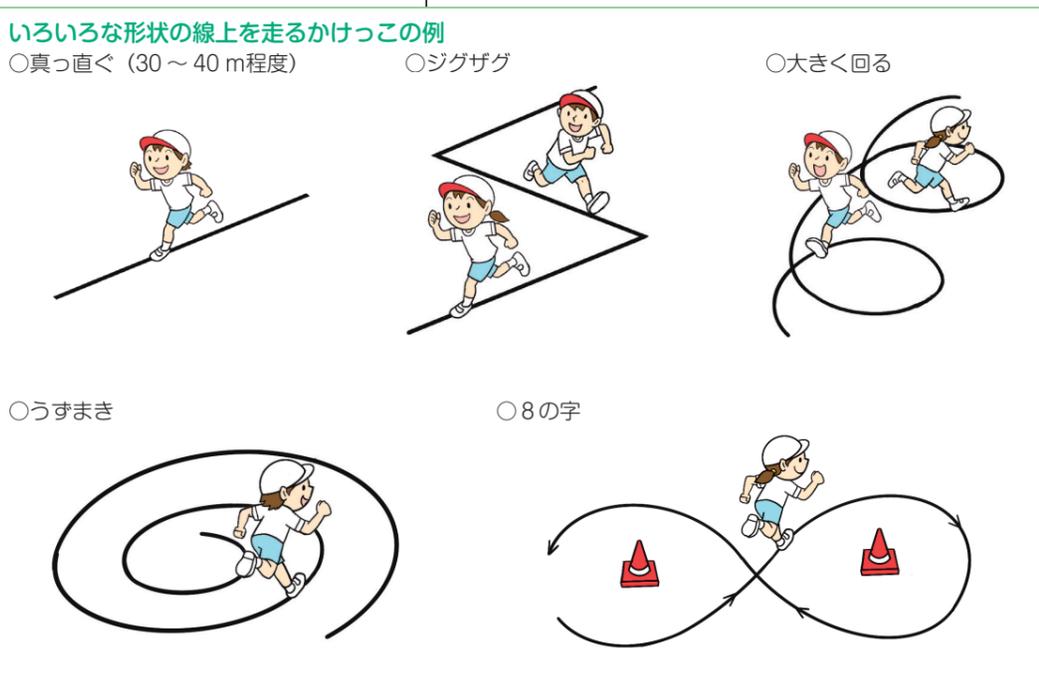
本時の目標と展開①(1/7時間)

本時の目標

- (1) 走の運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。
- (3) 場の安全に気を付けることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○チームを確認する。 ○学習のきまりを知る。	● 掲示物を活用するなどしながら, 分かりやすく説明する。 ● どのチームも同じくらいの走力になるように配慮して, 六人を基本としたチームを事前に決めておく。
	学習のきまりの例 ・用具は正しく使しましょう。 ・競走の勝敗を受け入れましょう。 ・安全に気を付けて遊びましょう。 ・順番やきまりを守り, 誰とでも仲よく遊びましょう。	
15分	3 本時のねらいを知り, めあてを立てる 走の運動遊びの学習の進め方を知り, 学習の見直しをもつ ○本時のねらいを知り, 自己のめあてを立てる。	● 学習カードを配り, 使い方を説明する。
	4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの仕方を知る。 ○みんなで協力して, 準備をする。	● 安全な準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全に気を付けている様子を取り上げて, 称賛する。
15分	場や用具の準備と片付けのきまりの例 ・運動遊びをする場所に危険物がないか気を付けて, 見付けたら先生に知らせましょう。 ・運動遊びに使う用具などは, 友達と一緒に決まった場所から安全に気を付けて運びましょう。 ・安全に運動遊びができるように, 服装などが整っているか, 気を付けましょう。	
	5 準備運動, 主運動につながる運動遊びをする ○準備運動, 主運動につながる運動遊びの行い方を知る。 ○みんなで準備運動, 主運動につながる運動遊びをする。	● けがの防止のために適切な準備運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明する。
15分	準備運動の例 ○徒手での運動 … 肩, 腕, 手首, 腿, 膝, ふくらはぎ, 足首などをほぐす運動をする。 主運動につながる運動遊びの例 ○手つなぎ鬼 ○ねことねすみ	
	周りをよく見て, 友達とぶつからないように走りましょう。	● 二人組でねことねすみの役を決め, 教師の合図でどちらかが鬼になり, 逃げたり追いかけたりする。 ● 逃げ切り線までにタッチをできるか, 逃げられるかを楽しむ。

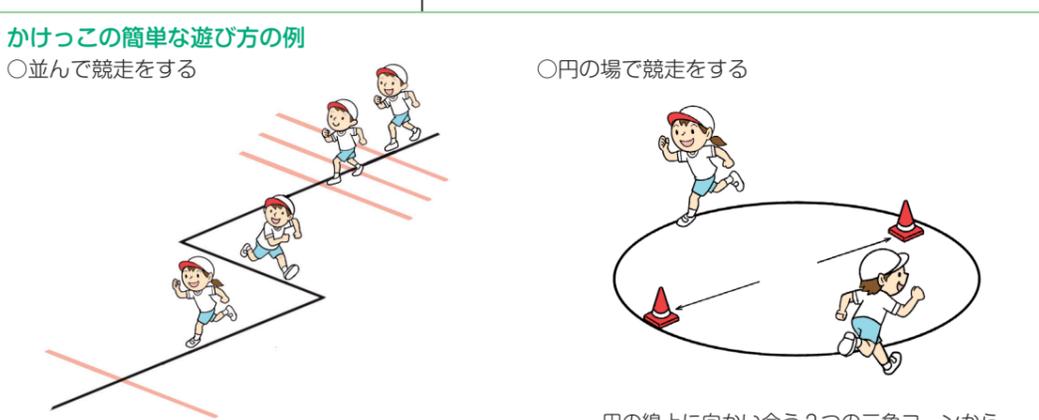
20分	6 かけっこをする ○かけっこの行い方を知る。 ○チームでいろいろな形状の線上を走って遊ぶ。	● かけっこの行い方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	いろいろな形状の線上を走るかけっこの例 ○真っ直ぐ (30 ~ 40 m程度) ○ジグザグ ○大きく回る ○うずまき ○8の字	
5分	7 本時を振り返り, 次時への見直しをもつ 本時の振り返り ・いろいろな線に合わせて走って楽しかったことを, 発表したり書いたりしましょう。 ・安全のために気を付けたことを, 発表したり書いたりしましょう。 ・単元の学習で楽しみたいことやできるようになりたいことを, 発表したり書いたりしましょう。	● 順番やきまりを守ろうとしている様子を取り上げて, 称賛する。 ◎かけっこをすることに意欲的でない児童への配慮の例 → いろいろな形状の線の中から自己が楽しく走ることができる線を選んで繰り返し走って遊び, 徐々に別の線でも遊びたくなるようにするなどの配慮をする。 ● 安全に気を付けている様子を取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ⑥場の安全に気を付けている。 → 場に危険物がないか, 友達とぶつからない十分な間隔があるかなど, 遊ぶときに安全に気を付けている。(観察・学習カード) ◎安全に気を付けることに意欲的でない児童への配慮の例 → 「走る前は急がず周りや走る場をよく見ましょう。」などの声をかけたり, 友達と一緒に安全に気を付けて安全であることを伝え合ったりするなどの配慮をする。
	8 整理運動, 場や用具の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	● 振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ● 整理運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明するとともに, けががないかなどを確認する。

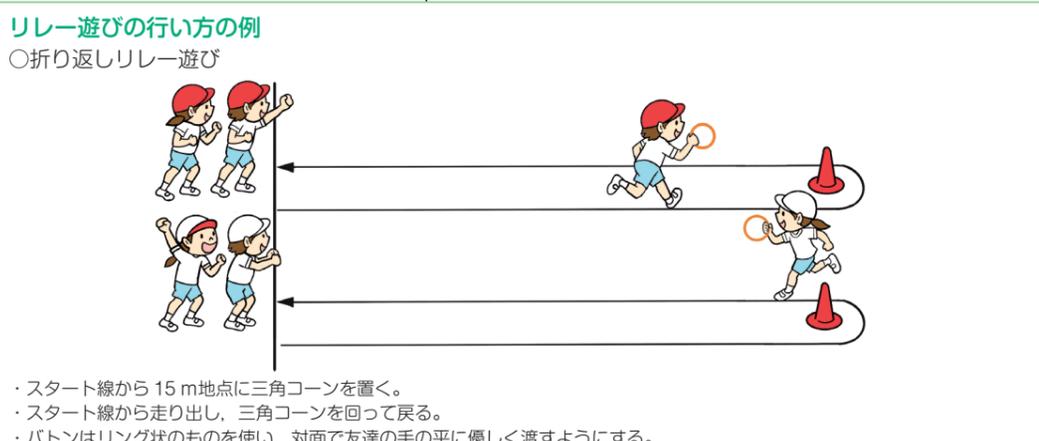
本時の目標と展開② (2/7時間)

本時の目標

- (1) 走の運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。
- (3) 勝敗を受け入れることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを知り, めあてを立てる	
	<p>かけっこやリレー遊びの行い方を知り, 簡単な遊び方を工夫して, みんなで楽しく遊ぼう</p> <p>○本時のねらいを知り, 自己のめあてを立てる。 ○みんなで協力して, 準備をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り, 立てためあてを記入するように伝える。 ●安全な準備の仕方を確認する。
15分	3 場や用具の準備をする 4 準備運動, 主運動につながる運動遊びをする	<ul style="list-style-type: none"> ●けがの防止のために適切な準備運動を行うように, 実際に動いて示しながら伝える。
	<p>5 かけっこをする ○かけっこの簡単な遊び方を知る。</p> <p>かけっこの簡単な遊び方の例 ○並んで競走をする</p>  <p>○円の場で競走をする</p> <p>・友達と走る線を選んで競走をする。 ・走る力に差があるときは, 相手と相談してスタート線を前後にずらして選んで競走をする。</p> <p>・円の線上に向かい合う2つの三角コーンから, スタートの合図で二人が同時に走り出す。 ・円を一周走ってもとの三角コーンまでどちらが先に戻るか競走をする。</p> <p>○いろいろな形状の線から, 自己に適した場を選んで遊ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●かけっこの簡単な遊び方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。 <p>◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ③勝敗を受け入れようとしている。</p> <p>➡ かけっこで競走をして遊んだり, リレー遊びをしたりした際に, 勝敗を受け入れようとしている姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎勝敗を受け入れることに意欲的でない児童への配慮の例 ➡ 競走をした後は, 勝っても負けても互いに拍手し合うようにしたり, 勝ったときや負けたときの態度の表し方を事前に確認したりするなどの配慮をする。</p>
	○友達の良い動きを見付けたり, 考えたりしたことを伝える。	●見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。

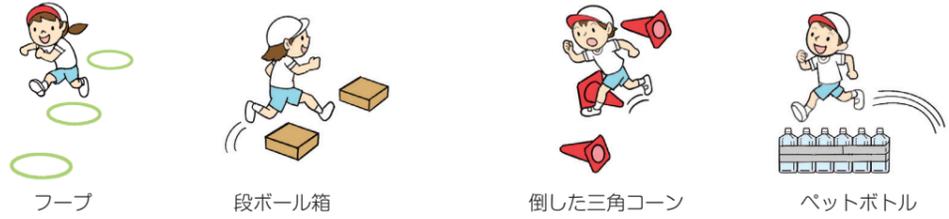
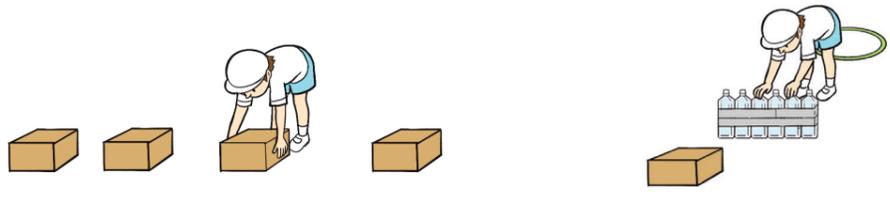
15分	6 リレー遊びをする ○リレー遊びの行い方を知る。 ○チームで走順を決めて, リレー遊びをする。	●リレー遊びの行い方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	<p>リレー遊びの行い方の例 ○折り返しリレー遊び</p>  <p>・スタート線から15m地点に三角コーンを置く。 ・スタート線から走り出し, 三角コーンを回って戻る。 ・バトンはリング状の物を使い, 対面で友達の手の平に優しく渡すようにする。</p> <p>○リレー遊びの簡単な遊び方を知る。 ○チームで簡単な遊び方を選んで, リレー遊びをする。</p>	●リレー遊びの簡単な遊び方について, 場を示したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ	
	<p>本時の振り返り ・かけっこやリレー遊びで選んだ遊び方を, 発表したり書いたりしましょう。 ・かけっこやリレー遊びをして楽しかったことを, 発表したり書いたりしましょう。 ・勝敗を受け入れるときに気付いたことを, 発表したり書いたりしましょう。</p> <p>○振り返りを発表して, 友達に伝える。</p>	●見付けたり考えたりしたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。
5分	8 整理運動, 場や用具の片付けをする	●適切な整理運動を行うように, 実際に動いて示しながら伝えるとともに, けががないかなどを確認する。
	9 集合, 健康観察, 挨拶をする	

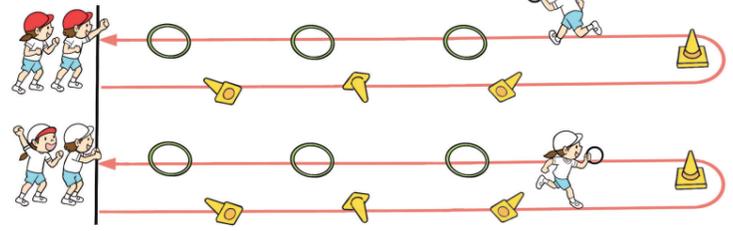
本時の目標と展開③ (5/7時間)

本時の目標

- (1) 距離や方向を決めて走ったり、折り返しリレー遊びをしたり、低い障害物を用いてのリレー遊びをしたりして遊ぶことができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。
- (3) 走の運動遊びに進んで取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、めあてを立てる	
	低い障害物を用いてのかけっこやリレー遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫して、みんなで楽しく遊ぼう ○本時のねらいを知り、自己のめあてを立てる。 3 場や用具の準備をする ○みんなで協力して、準備をする。 4 準備運動、主運動につながる運動遊びをする ○みんなで準備運動、主運動につながる運動遊びをする。	●学習カードを配り、立てためあてを記入するように伝える。 ●安全な準備の仕方を確認する。
15分	5 低い障害物を用いてのかけっこをする ○低い障害物を用いてのかけっこの行い方を知る。 ○チームでいろいろな障害物の場を走って遊ぶ。	●低い障害物を用いてのかけっこの行い方について、場を示したり、実際に動いて示したりしながら説明する。
	低い障害物を用いてのかけっこの行い方の例 ○いろいろな間隔に並べられたいろいろな障害物を走り越えて遊ぶ。  フープ 段ボール箱 倒した三角コーン ペットボトル	●低い障害物を用いてのかけっこの簡単な遊び方について、場を示したり、実際に動いて示したりしながら説明する。 ●楽しくできる遊び方を選んでいることを取り上げて、称賛する。
15分	●低い障害物を走り越えることが苦手な児童への配慮の例 ➔ 地面に引いた線を障害物に見立てたり、短い段ボールの板など高さが低い障害物を用いたりするなどの配慮をする。 ○低い障害物を用いてのかけっこの簡単な遊び方を知る。 ○自己に適した障害物や並べる間隔を選んで遊ぶ。	●低い障害物を用いてのかけっこの簡単な遊び方について、場を示したり、実際に動いて示したりしながら説明する。 ●楽しくできる遊び方を選んでいることを取り上げて、称賛する。
	低い障害物を用いてのかけっこの簡単な遊び方の例 ○障害物を並べる間隔を工夫する。 ○いろいろな障害物を並べる工夫をする。 	●見付けたり考えたりしたことを伝えて、称賛する。

15分	6 低い障害物を用いてのリレー遊びをする ○低い障害物を用いてのリレー遊びの行い方を知る。 ○チームで走順を決めて、リレー遊びをする。	●低い障害物を用いてのリレー遊びの行い方について、場を示したり、実際に動いて示したりしながら説明する。
	低い障害物を用いてのリレー遊びの行い方の例 ○折り返しリレー遊び  ・スタート線から15m地点に三角コーンを置く。 ・スタート線から走り出し、三角コーンを回って戻り、対面でバトンの受渡しをする。	●低い障害物を用いてのリレー遊びの簡単な遊び方について、場を示したり、実際に動いて示したりしながら説明する。
5分	7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ	●楽しくできる遊び方を選んでいることを取り上げて、称賛する。 ◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ①簡単な遊び方を選んでいる。 ➔ 自己に適した場や、楽しく走り越すことができる障害物の並べ方を選んでいる姿を評価する。(観察・学習カード) ○簡単な遊び方を選ぶことが児童への配慮の例 ➔ 友達が楽しんでいる場を試したり、自己ができそうな場に挑戦したりして、楽しく遊ぶことができる自己に適した遊び方を見付けるようにするなどの配慮をする。 ○友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを伝える。 ●見付けたり考えたりしたことを伝えて、称賛する。
	本時の振り返り ・低い障害物を用いたかけっこやリレー遊びで選んだ遊び方を、発表したり書いたりしましょう。 ・低い障害物を用いたかけっこやリレー遊びをして楽しかったことを、発表したり書いたりしましょう。 	●振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに、気付きや考えのよさを取り上げて、称賛する。 ●適切な整理運動を行うように、実際に動いて示しながら伝えるとともに、けががないかなどを確認する。
5分	8 整理運動、場や用具の片付けをする 9 集合、健康観察、挨拶をする	

本時の目標と展開④ (7/7時間)

本時の目標

- (1) 距離や方向を決めて走ったり、折り返しリレー遊びをしたり、低い障害物を用いてのリレー遊びをしたりして遊ぶことができるようにする。
- (2) 簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。
- (3) 走の運動遊びに進んで取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、めあてを立てる 走の運動遊び大会をしてみんなで楽しく遊んで、学習のまとめをしよう ○本時のねらいを知り、自己のめあてを立てる。	●学習カードを配り、立てためあてを記入するように伝える。
	3 場や用具の準備をする ○みんな協力して、準備をする。	●安全な準備の仕方を確認する。
10分	4 準備運動、主運動につながる運動遊びをする ○みんな準備運動、主運動につながる運動遊びをする。	●けがの防止のために、適切な準備運動を行うように、実際に動いて示しながら伝える。
	5 走の運動遊び大会をする ○走の運動遊び大会の行い方を知る。	●走の運動遊び大会の行い方を説明する。
15分	走の運動遊び大会の行い方やきまりの例 ・チームで楽しく遊んだいろいろな形状の線の場やいろいろな障害物を並べた場を紹介しましょう。 ・他のチームが工夫した場に遊びに行き、いろいろな場でリレーをしましょう。 ・競走をして遊びたいときは、相手のチームを見つけて競走の仕方を相談しましょう。	●進んで取り組む様子を取り上げて、称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ①走の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ➔ かけっこや低い障害物を用いての折り返しリレー遊びで楽しく遊んだり競走をしたり友達と遊び方を工夫したりすることなどに進んで取り組もうとしている姿を評価する。(観察・学習カード)
	○チームで遊び方を選んで、折り返しリレー遊びの場の準備をする。 ○他のチームに選んだ場を紹介したり、他のチームが選んだ場で遊んだりする。 ○相手チームを決めて、競走をして遊ぶ。	◆学習評価◆ 知識・技能 ②距離や方向を決めて走ったり、折り返しリレー遊びをしたり、低い障害物を用いてのリレー遊びをしたりして遊ぶことができる。 ➔ いろいろな形状の線上を走ったり、いろいろな間隔に並べた低い障害物を走り越えたり、バトンの受渡しをしてリレー遊びをしたりしている姿を評価する。(観察)
10分	6 単元を振り返り、学習のまとめをする 単元の振り返り ・単元の学習で楽しかったことやできるようになったことを、発表したり書いたりしましょう。 ・学習したことで今後も取り組んでいきたいことを、発表したり書いたりしましょう。	●振り返りを発表したり学習カードに記入したりするように伝えるとともに、気付きや考えのよさを取り上げて、称賛する。
	○振り返りを発表して、友達に伝える。	●適切な整理運動を行うように、実際に動いて示しながら伝えるとともに、けががないかなどを確認する。
	7 整理運動、場や用具の片付けをする 8 集合、健康観察、挨拶をする	

2学年間にわたって取り扱う場合

【第1学年における指導と評価の計画(例)】

時間	1	2	3	4	5	6	7
ねらい	学習の見通しをもつ	かけこの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫して、みんな楽しく遊ぶ。			リレー遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫して、みんな楽しく遊ぶ		学習のまとめをする
学習活動	オリエンテーション ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習のきまり ○かけっこ 鬼遊びをしたり追いかけっこをしたりする	かけっこ ○かけっこで、いろいろな方向に走ったり、場を選んで走ったりして遊ぶ ・目標に向かって走るかけっこ 遊具など目標を決めて、そこまで走ってタッチをしたり、逃げる教師など真っ直ぐでなく方向が変わるものを追いかけてタッチをしたりして遊ぶ ・いろいろな形状の線上などでかけっこ 曲線やジグザグの線上や低い障害物を走り越える走る場などから、自己に適した場を選んで走って遊ぶ			リレー遊び ○リレー遊びで、手の平にタッチをして走ったり、場を選んで競走をしたりして遊ぶ ・四人で走順を決めていろいろな場でリレー遊びをする ・相手チームを決め、いろいろな場からチームに適した場を選んで、折り返しリレー遊びで競走をして遊ぶ		学習のまとめ ○リレー遊び いろいろなレーンで折り返しリレー遊びをする ○学習のまとめをする
	知識・技能 ① 観察・学習カード						② 観察
思考・判断・表現 ① 観察・学習カード						② 観察・学習カード	
主体的に学習に取り組む態度 ⑤ 観察・学習カード		② 観察・学習カード					① 観察・学習カード

【幼児期の運動遊びとの円滑な接続を図るための工夫(例)】

- 「いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりする」ために
 幼児期の運動遊びの経験や発達段階により、低学年の児童は、友達と追いかけて走ったりかけっこで競走したりして遊ぶことを楽しみます。その一方で、真っ直ぐ走ることや力いっぱい走ることが苦手な児童がいる場合もあります。そのため低学年のはじめでは、かけっこは、歩くことと走ることを切り替えて、自己が決めた目標に向かって真っ直ぐ走ったり、教師や友達を追いかけて走ったり、いろいろな形状の線上や低い障害物を並べた場で競走をしたりするなどの活動をして、短い距離を力いっぱい楽しく走ることができるようにしましょう。

(例) いろいろな形状の線上でのかけっこ
 ・長なわなどを活用して、児童からのアイデアを引き出しながら、いろいろな形状の線の場をつくる。
 ・途中にフープや段ボールなど低い障害物を入れるなど、児童が作った楽しい場で繰り返し走って楽しむ。

- 「リレー遊びで相手の手の平にタッチをして走る」ために
 幼児期の運動遊びで、児童はリレー遊びをしたことはあっても、バトンの受渡しをした経験があるとは限りません。そのため低学年のはじめは、手の平にタッチをするリレー遊びをするようにして、バトンの受渡しよりも自己が走る順番を守り、しっかりとタッチをして楽しくリレー遊びができるようにしましょう。

(例) 四角リレー遊び (いろいろな場でのリレーの例)
 ・四人のチームで、1辺が10m程度の正方形の場の各角に一人ずつ立つ。走順がはじめの児童から線に沿って走り、次の角で友達にタッチをするリレー遊びで、四人で反時計回りに正方形の場を1周する。タッチをする友達が後ろからではなく走る方向に対して左真横から走ってくるため、友達が走っている様子を見ながら、走り出す準備ができる。
 ・同じ正方形の場を近くに作って別のチームと競走をしたり、長方形の場にして走る距離を選んだりして簡単な遊び方を工夫する。

【第1学年において重点を置いて指導する内容(例)】

- 知識及び技能
 かけっこでは、いろいろな形状の線上を走ること、真っ直ぐ走ったり蛇行して走ったりすることができるようにしましょう。リレー遊びでは、自己の走順になったら友達からタッチを受けて走ることができるようにしましょう。
- 思考力、判断力、表現力等
 かけっこやリレー遊びで、いろいろな形状の線上や低い障害物を並べた場などから、楽しく遊ぶことができる場を選んで遊ぶことができるようにしましょう。
- 学びに向かう力、人間性等
 運動遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしたり、競走で勝っても負けても結果を受け入れたりすることができるようにしましょう。また、走る場所に危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなど場の安全に気を付けることができるようにしましょう。